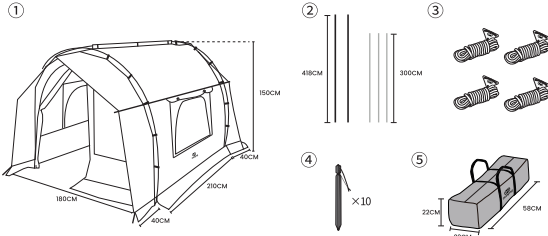


製品仕様



製品仕様

カヌー 自立式トンネルテント

品番: KN1-371-KZ 組立サイズ: (約) 290×180×150cm
収納サイズ: (約) 58×22×22cm 総重量: (約) 5.4kg

製品材質

テント本体: 150Dポリエステル フレームポール: A7075アルミニウム
ベグ: 亜鉛メッキスチール

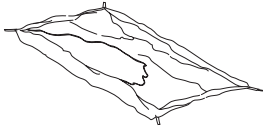
セット内容

- | | |
|------------|--------|
| ①テント本体×1 | ②ポール×5 |
| ③ガイロープ×4 | ④ベグ×10 |
| ⑤キャリーバッグ×1 | |

【原産国】 中国

設営方法

STEP 01 テント本体を広げる



- ① 平坦で障害物のない地面にテント本体を広げます。
前後、左右対称です。前後どちらも入口になります。



平らな場所を選んでください。傾斜があったり凹凸があると綺麗に張れません。

STEP 02 ドア用ポールを差し込む

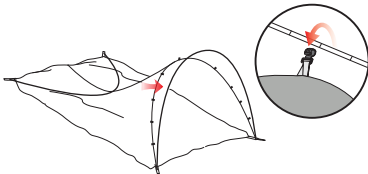


- ② ドア用ポール（長/グレー）2本を組み立て、ポールの端をドア左右にあるコーナリングのハトメに差し込んで、ドア用ポールをアーチ状にします。



ポールを組み立てる際には、接続部を最後までしっかり差し込んでください。不十分な場合、ポールが折れる可能性があります。また、ポール端も、奥までドア左右にあるコーナリングに差し込んでください。

STEP 03 前後ドアを立ち上げる

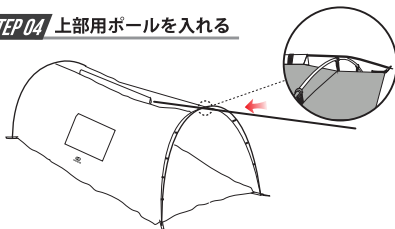


- ③ ドア用ポールを立ち上げ、テントの底についているフック（ブラック）をドア用ポールに留めます。
反対側のドアも同じ手順で、ドア用ポールが前後平行となる状態にします。



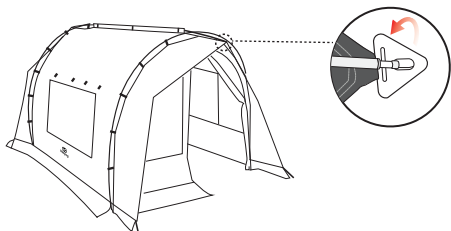
フックを掛ける際には、指を挟まないように注意してください。

STEP 04 上部用ポールを入れる



- ④ 上部用ポール（短/シルバー）1本を組み立て、テント上部のポールスリーブに通します。上部のポールをドアポールに押し込んで通過させます。

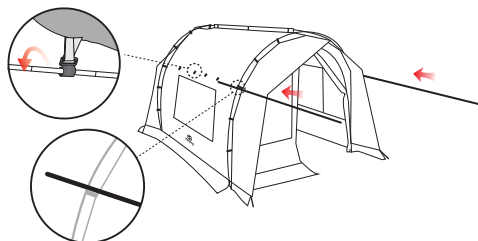
STEP 05 底の金具に引っ掛ける



⑤ テント前後ドアの底についている金具（シルバー）を上部用ボールの前後それぞれの先端に引っ掛けます。

注意 この金具を引っ掛ける際は、少し力が必要となります。指を挟まないように注意してください。

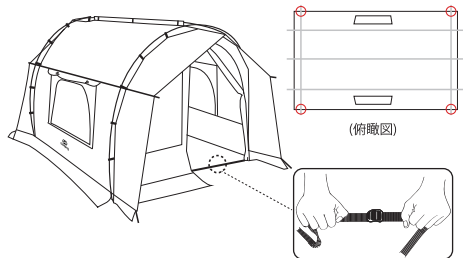
STEP 06 サイド用ポールを取り付ける



⑥ サイド用ポール2本（短/シルバー）の先端を前後ドア側面についている金具（シルバー）に差し込みます。ポールを立ち上げて、テントの側面についているフック（ブラック）を取り付けます。反対側も同じ手順で、サイド用ポールが平行な状態となるようにします。

注意 サイド用ポール（シルバー）をドア用ポール（グレー）の上に置くと、テントがよりテンションがかかります。

STEP 07 テント本体を立ち上げる



⑦ テント底部にある四隅のループ（図のO部分）を付属のペグで固定します。テントの形態に応じて、前後ドア底部にある位置決めベルトで張りを調整します。

注意 前後ドアのファスナーを開めた状態で設置してください。開けたまま設置すると、ドアファスナーが閉まらなくなることがあります。

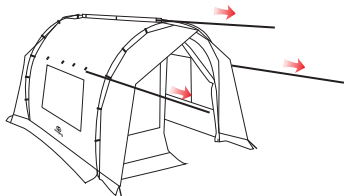
STEP 08 ガイローブを張り、設置完成



⑧ 強風などの状況に応じて、ドア用ポールとサイド用ポールのクロスした場所でガイローブ4本を張り、ペグダウンします。テント両側の通気窓はファスナーがありますので、窓を巻き上げたり、ガイローブで窓を張ることが可能です。

注意 窓用のガイローブとペグは付属していません。必要に応じて別途ご用意ください。

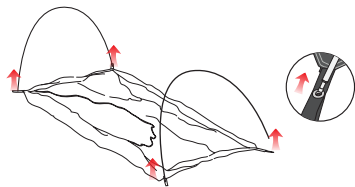
STEP 01 上部とサイド用ポールを取り外す



- ① テント本体すべてのベグ、ロープを取り外します。
その後上部とサイド用ポール合計3本（シルバー）をテント本体から取り外します。

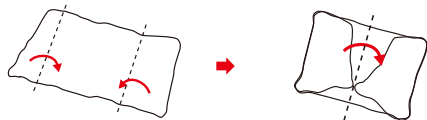
注意 ポールが倒れてケガをする恐れがあります。
周囲に誰もいないことを確認してからポールを取り外してください。

STEP 02 ドア用ポールを取り外す



- ② 前後ドア用ポール合計2本（グレー）をテント本体から取り外します。

STEP 03 テント本体を畳む



サイドウォールのファスナーをラインとして、両端の三角部分を中央へ折り込み、半分にする

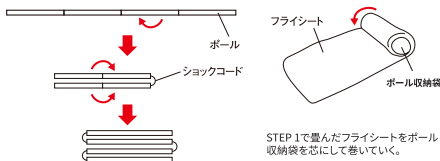
- ③ テント本体を地面に広げ、左右対称の長方形に折り込みます。
キャリーバッグに入るサイズまで折り畳みます。



長方形を更に縦に折り込み 1/3のサイズに畳む

全体を二つ折りに 長方形にする

STEP 04 全体を巻いて収納する



STEP 1で畳んだフライシートをポール収納袋を芯にして巻いていく。

- ④ ポールを全て折り畳み、ポール収納袋に収納します。
次に、テント本体と左図のように巻いて、キャリーバッグに収納して完了です。



注意

生地を濡れたまま収納すると、防水効果が著しく損なわれる恐れがあります。
また、色移りやカビ発生の原因となるため、汚れをよく落とし、十分乾かしてから、収納・保管してください。

使用上・保管上の注意事項

本書は製品を安全に使用するために禁止事項を記載しております。
使用前に必ずお読みください。また必ず製品と共に保管してください。

警告

- ご使用になる前に、必ず本製品の劣化や表面にキズや亀裂がないか確認してください。異常のある場合は危険ですので、絶対に使用しないでください。
- テント内で火気は絶対に使用しないでください。
- 台風、暴風雨の際は絶対に使用しないでください。
- ご使用中は天候の変化に注意し、突風や豪雨、雷などの悪天候が予測される場合は、使用を中止し速やかに撤収して、安全な場所へ退避をしてください。
- 幼児の手の届かない安全な場所に保管してください。
- 本来の用途以外では使用しないでください。
- 他人の迷惑になる場所や、危険な場所で使用しないでください。

注意

- 快適なキャンプのために、出発前に一度組み立てて、製品の破損や付属品の不足がないこと及び組立手順を予め確認してください。
- 必ず周囲の安全を確認し広い場所で使用してください。
(特にお子様がいる場合は、フレームなどにぶつかったりしないよう充分にご注意ください。)
- 設営及び撤収の際は手袋を着用し、安全に作業をしてください。
- 取扱説明書に従いすべての張網を確実に固定した状態でご使用ください。
- テント内と外気の温度差が大きい場合や、使用人数が多い場合は、結露が生じテント内に水滴が付く恐れがあります。
- 山岳用、常設、日常使用の頻度の高い使用は避けてください。
- 直射日光の常時当たる環境で使用されると、退色や生地劣化が進み短期間で製品寿命となることがあります。
- 砂地や河原など、付属のベグで固定が不十分な場合は、別途設営場所に合わせた市販のベグをご用意ください。
- 天災等の不可抗力や、お客様による製品の改造、誤った使用方法、不当な修理、改造による事故や故障、破損等は保証しかねます。
- レンタル業・中古販売における他人への貸し出し・販売・譲渡によって発生した、損害・事故・各部品の損傷・劣化におきましては一切責任をおいかねますので予めご了承ください。

メンテナンス、保管上の注意

- テント全体に撥水加工が施していますので、絶対に洗濯機で洗わないでください。また、一切の洗剤を使用しないでください。
- 使用後は濡れタオルで汚れをよく落とし、乾燥させてから収納、保管してください。
濡れたままや汚れたまま収納、保管すると、カビや臭いが発生したり、色移りの可能性があります。
- 高温多湿の場所に保管すると生地劣化を早めます。風通しが良く直射日光が当たらない場所に保管してください。

発売元：GOglamping

Web : <https://www.goglampping.jp>

お問い合わせメール: goglampping@hotmail.com

 GOglampingGO  goglamppingclub  goglampping-jp

GOglampingの製品は「安心保証」が付きますので、製品の初期不良、故障などがある場合は、弊社のお問い合わせメールまでお気軽にご相談ください。全力でアフターサポートいたします。